

## 読みどころ

次期かわさき教育プランの素案ができる、今回はその中のKey Projectを具体的に紹介します。

P6ではみなさまからの意見募集についてまとめてています。



## 前号のおさらい

多くの方々から意見をいただき  
川崎の教育が「めざすもの」と  
「みんなと共有したい価値観」  
を決めたよ!  
（ワークショップ形式）  
約1,700人が参加  
（アンケート形式）  
約69,000人が参加

次期「かわさき教育プラン」の素案ができました。



## 素案では〈実施計画〉の第1期をまとめました!

## 〈第1期〉実施計画 (令和8(2026)年度から“今後4年間”で取り組む計画)

## 1 施策及び事務事業

教育委員会の全ての取組が記載されています。



## 2 より豊かな学びに向けて

学校での学びや学校生活に関する取組の方向性を整理しました。



## 3 4つのKey Project

様々な取組を連携させながら、特に重点的に取り組むテーマを4つにまとめました。

今号ではコチラをくわしくご紹介します!

よりくわしく  
知りたい方は  
コチラ



次の教育プランのコンセプトは

## 「教育から学び」への転換

これからは、市民一人ひとりが“学びの主役”です。子どもたちの多様な学び方や興味に寄り添い、自分で考え、解決する力を育みます。そうした力を身につけた子どもたちが、大人になって地域で活躍し、次の世代の学びを支える、循環するまちを目指します。

## 教育委員会が力を入れて取り組む4つのKey Project

## Project

1

社会参画に向けた資質・能力を育成する  
探究的な学びの充実

## 「探究的な学び」って?

## 自分たちで考え、解決していく学びのこと!

児童生徒自身で、「なんで?」と思ったことを、ときには自分で、ときにはみんなで調べ、考え、表現し、振り返るというプロセスを繰り返す学習活動です。正解はひとつではなく、一度まとめた内容から新たな課題を見つけ、さらに学びを深めていきます。

## 何で必要な?

## 自分たちが共に未来をつくる主役だから!

変化の激しい社会では、答えのない問題に向き合い、柔軟に対応する力が求められます。探究的な学びを通じて、問題発見力、課題解決力、新たな価値を創り出す力といった力が身につくと考えています。

## 自ら課題を見つけ、深める

## 「探究的な学び」

4つのプロセスを繰り返し  
学びのサイクルを構築!

まとめて  
表現してみよう



## 4まとめ・表現

集めた情報を整理・分析してみよう



## 3 整理分析

まとめたり…  
まとめて年表に…  
分類したり…  
生き物の種類を…



## 2 情報収集

川の様子を観察したり、図書館やインターネットで調べたり…  
多摩川のことを調べてみよう



## 1 課題設定

川崎の北側を流れる多摩川って、どんな川?

## お問合せは

総合教育センター カリキュラムセンター | TEL:044-844-3730